

# ポッポだより 3月号

土佐町教育委員会（子育て支援センター）

でんわ 82-0483

◆担当 稲村

子育ての話しや、いろいろな情報交換をし、お互いに学びあう場  
です 親同士の輪も広がります。もちろん子どもの輪も……。みな  
さん気軽に遊びに来てください。

毎日、どこかで開いています。

月曜日	保健福祉センター（母子室）
火曜日	図書館ホール（田井支所 横）
水曜日	保健福祉センター（母子室）
木曜日	みつば保育園 体験保育 保健福祉センター（母子室）
金曜日	保健福祉センター（母子室）

## 3月の予定

5（土）	こどものくるくる市（10:00~12:00） 場所・・・あじさいホール
7（月）	子育て講座（親子ふれあい遊び） 場所・・・保健福祉センター（あじさいホール）
10（木）	子育て講座（絵本の読み聞かせや手遊びを楽しもう） 場所・・・保健福祉センター（母子室）
11（金）	愛育相談・離乳食講座 母子手帳を持ってきてね
17（木）	高齢者との交流②（森地区のお年寄りと遊ぼう）

◆みつば保育園でのポッポ広場（体験保育）は3日で終了  
となります。（子育て講座や卒園式の練習のため）

### ～子は親の鏡～

とげとげした家庭で育つと、子どもは乱暴になる

## 2月の活動

● 鬼の面づくり  
“節分”に合わせて作りまし  
た。



オニやあ～



● 11:00を過ぎだすとお腹もす  
いてきます。ランチタイムはお母さん  
も一緒に！



● いろんなおもちゃ  
があり、子ども達が大好  
きなポッポ広場。  
お母さん同士の会話も  
弾みます。



～人類の共通語” 喃語 “の抑揚～

最近、子どもへの語りかけが苦手な親が増えてい  
ます。赤ちゃんが発する、アーアー、ウーウーという  
喃語に「そうねーあついねえー」とか、何とか答えて  
あげることで、赤ちゃんはその意味は分からないけれ  
ど、その抑揚で自分に応えてくれる親との心の交流  
（コミュニケーション）がとれるのです。赤ちゃんを  
見ていると、ついあやしたり、言葉かけをしたくなる  
ものです。この自然な感情で語りかけをしてやって  
ほしいものです。このことが「言葉を持つ動物」とし  
ての人間性の学習の第一歩になります。

「エミール」入門講座より

◆子どもたちのために・・・「0,1,2 歳児用えほん」



「みっちゃん ごはんごはん」  
「みっちゃん さんぽさん  
ぽ」・・・女の子の一日を温かに、  
カラフルな絵で表現します。

◆保護者のために・・・「母の友」



子どもと楽しく生きるヒント  
がいっぱい。  
3月号の特集  
① 災害に備える  
② 季節と絵本

絵本は子どもが初めて出会う“本”です。絵本は目で見  
て耳で聞いて楽しめます。耳から正確で美しい言葉を聞く  
ことが語感を鍛え言葉を習得することにもつながります。  
赤ちゃんの時から絵本を読んであげてください。